

第二次スクリーニング結果

優先順位	盛土番号	盛土形態	所在地	第一次スクリーニング			第二次スクリーニング計画					簡易地盤調査結果 総評	第二次スクリーニング				
				盛土造成地の規模			優先度			被害形態	備考		土質・地下水調査		安定計算		滑動崩落のおそれ
				面積(m ²)	原地盤勾配(度)	高さ(m)	優先度評価ランク	新たな考え方による判定	被害規模ランク				調査Borデータ番号	地下水位	最小安全率		
		全体すべり	末端部のすべり														
1	四街道市0064	谷埋め型	めいわ二丁目	53,999.0	0.3	3.4	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	擁壁に変状あり、水抜き穴からの出水で泥がたまっている。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以下、かつ地下水位が盛土の層厚の1/2程度以上であるため、 二次スクリーニングが必要 と考える。	No.1 No.2	No.1:GL-1.833m No.2:GL-7.798m	1.408	1.227	無し
2	四街道市0029	谷埋め型	栗山	10,598.0	1.4	4.9	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	少量ながら擁壁下の排水溝に水が湧き出しているため地下水有とした。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以下であるが、地下水位が盛土の層厚の1/2程度以下であるため、二次スクリーニングは不要と考える。	—	—	—	—	—
3	四街道市0047	谷埋め型	鹿渡	45,607.0	1.6	17.9	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	擁壁下が出水し水浸しになっているため地下水有とした。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以下であるが、地下水位が盛土の層厚の1/2程度以下であるため、二次スクリーニングは不要と考える。	—	—	—	—	—
4	四街道市0008-1	谷埋め型	千代田五丁目	146,253.0	0.7	10.8	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	法尻一帯が湿っているため地下水有とした。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以上、かつ地下水位が盛土の層厚の1/2程度以下であるため、二次スクリーニングは不要と考える。	—	—	—	—	—
5	四街道市0041	谷埋め型	さちが丘一丁目	10,154.0	1.7	6.7	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	少量ながら地下水が出水しているため地下水有とした。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以下であるが、地下水位が盛土の層厚の1/2程度以下であるため、二次スクリーニングは不要と考える。	—	—	—	—	—
6	四街道市0015	谷埋め型	池花二丁目	13,486.0	3.7	7.9	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	法尻に出水があるため地下水有とした。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以下であるが、地下水位が盛土の層厚の1/2程度以下であるため、二次スクリーニングは不要と考える。	—	—	—	—	—
7	四街道市0062	谷埋め型	鹿渡	4,107.0	20.5	9.9	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	擁壁下にぬかるみ、排水溝に茶色い水が出ている。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以下であるが、地下水位が盛土の層厚の1/2程度以下であるため、二次スクリーニングは不要と考える。	—	—	—	—	—
8	四街道市0036	谷埋め型	みそら三丁目	20,326.0	3.6	12.9	A4	簡易地盤調査	b	すべり崩壊・変形	擁壁の水抜き孔から出水し、擁壁下が水浸しになっているため地下水有とした。新たな考え方により簡易地盤調査。	盛土層のNd値が5以下、かつ地下水位が盛土の層厚の1/2程度以上であるため、 二次スクリーニングが必要 と考える。	No.3 No.4	No.3:GL-1.864m No.4:GL-1.512m	—	1.675	無し